

- 1 教育事業名 「NEALインストラクター養成事業」
- 2 ね ら い 自然の中で感性を磨き、専門的な知識と技術を持って自然体験活動の普及や振興に貢献する自然体験活動上級指導者（NEALインストラクター）を養成する。
- 3 期 日 令和5年1月17日（火）～1月20日（金） 3泊4日
- 4 場 所 国立沖縄青少年交流の家
- 5 募集定員 NEALリーダーを取得し、かつ演習Ⅰを履修済みの方 15名程度
- 6 参加人数 4名
- 7 参加者内訳 一般（4名） 青少年教育施設職員
- 8 講 師 小倉 宏樹 氏（主任講師 認定NPO法人よみたん自然学校 代表理事）
井上 桂 氏（下関深坂自然の森 森の家下関 所長）
山里 望（国立沖縄青少年交流の家 所長）
- 9 実施プログラム

自然体験活動指導者（NEALインストラクター）養成事業

		潮汐:中潮 満潮14:30(185cm) 干潮8:08(89cm)											
		10:00 12:00 13:00					17:30 18:30						
1/17 (火)		フェリー		移動	開講式	昼食	ガイダンス	対象者理解		入所OR	夕食	入浴	情報交換会
		潮汐:小潮 満潮15:29(190cm) 干潮9:20(98cm)											
1/18 (水)		7:30	8:45	12:00 13:00		16:15 18:00 19:00							
		朝食	移動	自然体験活動の技術		昼食	自然体験活動の指導		自然体験活動の特質	移動	夕食	入浴	
1/19 (木)		潮汐:小潮 満潮16:26(198cm) 干潮10:29(101cm)											
		7:30	8:45	12:00 13:00		16:15 18:00 19:00							
1/20 (金)		朝食	自然体験活動の企画・運営		昼食	自然体験活動の企画・運営		学校教育における体験活動		夕食	入浴		
		潮汐:小潮 満潮16:26(198cm) 干潮10:29(101cm)											
		7:30	8:45	11:45 13:15		14:30 15:30 16:40							
		朝食	清掃CH	自然体験活動の安全管理		昼食	テスト準備	ガイダンス	試験	閉講式	記念撮影	フェリー	

※日程および内容については、都合により変更になる場合があります。

10 事業の様子



ガイダンス



対象者理解



自然体験活動の指導



企画・運営（企画）



企画・運営（実践）



企画・運営（振り返り）



自然体験活動の技術



スノーケル実習



スーパーfloat体験



学校教育における体験活動



安全管理①



安全管理②

11 参加者の声（アンケートより）

- とても勉強になり今後考える内容や視点に気付きをいだだいた。（対象者理解）
- 沖縄の自然の楽しみ、自分の施設の活動の参考になる活動となつた。（自然体験活動の技術）
- 実践的講義でとても参考になつた。（自然体験活動の指導）
- 沖縄の歴史や文化をわかりやすく記憶に残るように話していただいた。（自然体験活動の特質）
- 自分の活動フィールド外なため、1からの企画で大切な部分を知ることができた。（企画・運営）
- 資料がまとめられており、知らない知識を多く学ぶことができた。（学校教育における体験活動）

12 担当者所見

（1） 成果

- 参加者同士が青少年教育施設職員であること、同系列施設の職員であったことから積極的に意見交換が行われていた。
- 講義形式、グループワークなど様々な講義形式が取られたため集中して参加することができた。
- 講師がお互いの講義に参加し、内容を把握しており、関連させながら進めたため全体的にまとまりのある講習内容となつた。
- この研修を通して、事業終了後も活かすことのできるつながりを構築することができた。

（2） 課題

- NEALの制度が一般に知られていない状況がある。特に、インストラクターの受講者が少ないとため参加者確保に苦慮した。次回は県外への広報も工夫して行う必要性を感じた。
- 参加者を確保することで、グループ内の討議、意見交換を通して、様々なアイデアが生まれ、参加者のイメージをさらに膨らませることのできる可能性を感じた。
- 職員の転勤のため所内に主任講師の資格を持つ職員が不在となつた。特に、インストラクター養成となると受講者のレベルも上がり、主任講師とも頻繁にやり取りする必要が出てくるため早期の対応が必要となる。